

ふれあいバス利用者調査結果

平成28年10月

目次

1. ふれあいバス・ふれあいタクシーの現況調査.....	1
(1) ふれあいバス利用者ヒアリング結果.....	1
1) ヒアリング実施概要.....	1
2) 路線別調査結果.....	4
(2) ふれあいタクシー利用者アンケート結果.....	46
1) 調査実施概要.....	46
2) 調査結果.....	48
(3) ふれあいバス利用者アンケート結果.....	53
1) アンケート実施概要.....	53
2) 調査結果.....	63
2. ふれあいバス・ふれあいタクシーの利用実績.....	121
(1) ふれあいバスの利用者数推移.....	121
(2) ふれあいバス各路線の利用状況.....	122
(3) ふれあいタクシーの利用状況.....	123
3. ふれあいバスのサービス水準の評価.....	127
1) 再編によるサービス水準の変化.....	127
2) 再編による影響.....	128
4. ふれあいバスの課題と今後の対応方針.....	130
(1) ふれあいバスの課題.....	130
1) 利用実態からみた課題.....	130
2) 利用者ニーズからみた課題.....	133
(2) 今後の対応方針.....	135

1. ふれあいバス・ふれあいタクシーの現況調査

(1) ふれあいバス利用者ヒアリング結果

1) ヒアリング実施概要

①調査実施日

平成28年6月13日(月)、16日(木)、19日(日)の計3日間(平日2日、休日1日)

②対象路線

各務原ふれあいバスの計7路線を対象とした。

①鵜沼線	<平日>左回り：10便	右回り：9便
	<休日>左回り：4便	右回り：4便
②那加線	<平日>左回り：6便	右回り：5便
	<休日>左回り：4便	右回り：4便
③稲羽線	<平日>8便	
	<休日>4便	
④川島線	<平日>新那加→市役所前：4便	市役所前→新那加：5便
	<休日>新那加→市役所前：3便	市役所前→新那加：4便
⑤蘇原線	<平日>市民球場行き：11便	市役所駅前行き：12便
	<休日>市民球場行き：5便	市役所駅前行き：5便
⑥東西線	<平日>鵜沼→瞑想の森：5便	瞑想の森→鵜沼：5便
	<休日>運行なし	
⑦東西線朝夕便	<平日>新鵜沼→西町営業：2便	西町営業→新鵜沼：2便
	<休日>運行なし	

③調査目的

対象路線のバス利用実態の把握を目的とした。

④調査方法

対象路線全便のバス車内に調査員が乗車し、利用者に対し、利用実態(乗降停留所、乗継ぎ、往復利用、利用目的、利用頻度、個人属性)についてヒアリングを行った。

⑤路線別調査票数

路線名	方向	ヒアリング調査票数（票）				平均利用者数 (H28.6) (人/日)	
		6月13日 (月) 天候：曇り	6月16日 (木) 天候：雨	6月19日 (日) 天候：曇り	路線 合計	平日	休日
鵜沼線	左回り	69	61	14	291	172	51
	右回り	58	57	32			
那加線	左回り	34	43	19	172	87	54
	右回り	36	30	10			
稲羽線	—	129	124	45	298	102	42
川島線	新那加→市役所前	32	33	33	199	71	54
	市役所前→新那加	44	25	32			
蘇原線	市民球場行き	74	102	31	399	153	51
	市役所駅前行き	68	91	33			
東西線	鵜沼→瞑想の森	34	28	—	119	65	—
	瞑想の森→鵜沼	30	27	—			
東西線朝 夕便	新鵜沼→西町営業	20	18	—	50	16	—
	西町営業→新鵜沼	5	7	—			
計		633	646	249	1,528	666	252

⑥数値の統計的な取り扱いについて

比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入した数値で表示しているため、合計が100%を前後する場合がある。また、各設問の結果のコメントについては、便宜的に“約70%”などと、小数点以下1位を四捨五入した整数値で表記する。

設問に対する回答者の母数は“n=〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出する。

⑦ヒアリング票

■ふれあいバス「鶺沼線」利用者ヒアリングシート

(整理番号： _____)

左回り 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 便

調査日：平成28年6月__日()

右回り 1・2・3・4・5・6・7・8・9 便

調査員：()

性別 (遠親)					
1	男	2	女	□	
年齢 (遠親)					
1	幼児	4	高校生	7	高齢者 (65歳以上)
2	小学生	5	大学生	8	その他 []
3	中学生	6	一般 (65歳未満)		
乗車	停留所	降車	乗り継ぎ		往復利用
1	新鶺沼駅	1	0	乗り継ぎしない	1 利用する・利用した
2	JR鶺沼駅	2	1	乗車前に乗り継いだ	[利用する(した)時間を聞いて下さい _____時_____分頃]
3	リハビリテーション病院前	3	—	乗車後に乗り継ぐ	
4	鶺沼山崎町	4			
5	宝積寺	5			
6	貞照寺前	6	前	乗継路線	2 利用しない
7	新鶺沼台6丁目	7	1	JR 高山本線	1 1 通勤 (市内 or 市外)
8	新鶺沼台2丁目	8	2	名鉄 各務原線	2 2 通学 ()
9	新鶺沼北公園前	9	3	名鉄 犬山線	3 3 通院 ()
10	鶺沼第3小学校北	10	4	名鉄バス 木曾川線	4 4 業務 (市内 or 市外)
11	鶺沼台	11	5	名鉄バス 一宮・川島線	5 5 買物 ()
12	鶺沼台1丁目	12	6	岐阜乗合バス 尾崎団地線	6 6 飲食・娯楽 (市内 or 市外)
13	うめまの森前	13	7	岐阜乗合バス 倉知線	7 7 親戚・友人訪問 (市内 or 市外)
14	緑苑東2丁目	14	8	岐阜乗合バス イオンモール各務原線	8 8 習い事・趣味 (市内 or 市外)
15	緑苑東	15	9	岐阜乗合バス 岐阜川島線	9 9 帰宅 (往路の目的番号→)
16	センター前	16	10	岐阜バス コミュニティ 岐阜各務原線	10 10 その他 []
17	緑苑南	17	11	岐阜バス コミュニティ テクノ須衛線	11
18	緑苑口	18	12	岐阜バス コミュニティ 各務原東部線	12
19	鶺沼東町1丁目	19	13	岐阜バス コミュニティ 鶺沼緑苑団地線	13 1 現金
20	鶺沼西町	20	14	ふれあいバス 鶺沼線	14 2 ayuca (アユカ) カード
21	つつじが丘公園	21	15	ふれあいバス 那加線	15 3 1日乗り放題券 (1DAYフリーきっぷ)
22	つつじが丘北	22	16	ふれあいバス 稲羽線	16 4 ふれあいバス乗継券
23	八木山小学校前	23	17	ふれあいバス 川島線	17 5 その他 []
24	松が丘	24	18	ふれあいバス 蘇原線	18
25	鶺沼中学校前	25	19	ふれあいバス 東西線	19
26	鶺沼福祉センター	26	20	ふれあいバス 東西線朝夕便	20 1 平日も休日もほぼ毎日利用
27	衣裳塚古墳	27	21	ふれあいタクシー 須衛・各務地区	21 2 平日はほぼ毎日利用
28	鶺沼宿駅	28	22	ふれあいタクシー 鶺沼南地区	22 3 週に2~3回程度利用
29	鶺沼古市場町	29	23	岐阜市 373バス	23 4 週に1回程度利用
30	市民プール	30	24	笠松町 公共施設巡回町民バス	24 5 月に2~3回程度利用
31	小伊木町2丁目	31	25	高速バス	25 6 月に1回程度利用
32	南町	32			7 年に数回程度利用
					8 はじめて利用
					9 その他 []
					利用開始時期
					1 平成27年9月30日以前 (再編前)
					2 平成27年10月1日以降 (再編後)
					総合満足度
					1 満足
					2 やや満足
					3 どちらともいえない
					4 やや不満
					5 不満
					備考

2) 路線別調査結果

① 鵜沼線

○利用者の65%前後が女性となっている。

年齢では平日の約66%、休日の約57%が高齢者となっている。

○平日・休日とも買物目的の利用最も多く、30%を超えている（帰宅を除く）。平日は通院目的も約29%と多い。

週に2～3回程度の利用が40%弱で最も多く、週に1回以上の利用者が80%弱を占めている。

○平日は約49%が往復利用をしている。

平日に乗り継ぎをしている人は約40%であり、乗り継ぎ先としては、左回り・右回りとも名鉄犬山線、ふれあいバス東西線が多く、それぞれ30%を超えている。

○便別利用者数は、平日の左回り2便・3便、右回り3便・4便、休日の右回り2便が多く、10人/便以上となっている。一方、平日の左回り1便、休日の左回り3便・4便は、利用者が1人/便以下と少ない。

○新鵜沼駅、緑苑口、鵜沼西町、鵜沼福祉センターでの乗降者が多い。

◎他の路線と比較すると、高齢者の利用が多い。特に平日が多く、通院目的、買物目的の利用が多い。それに対応して、大規模商業施設、医療施設等が立地する緑苑口、鵜沼西町、鵜沼福祉センターでの乗降が多い。区間でみると、新鵜沼駅～鵜沼福祉センターの南側区間の利用が少ない。

図 1-1 性別

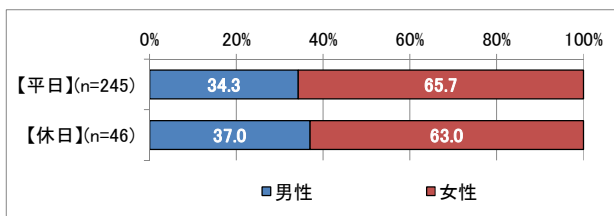


図 1-2 年齢

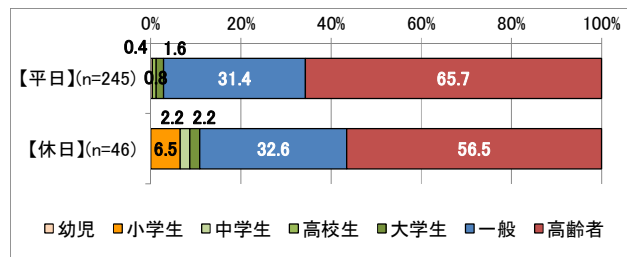


図 1-3 利用目的

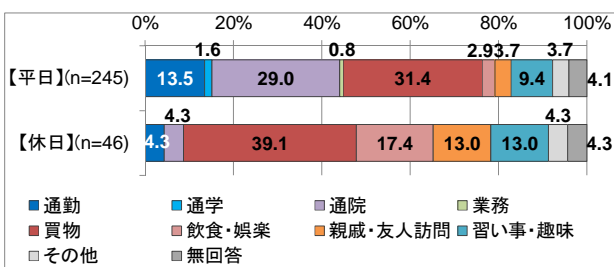


図 1-4 利用頻度

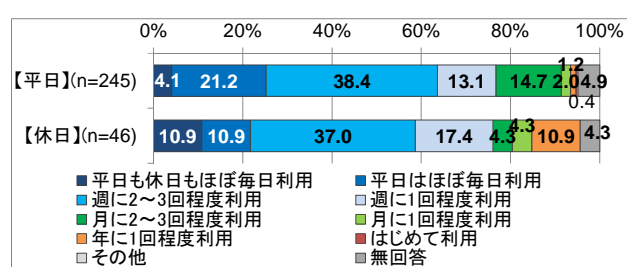


図 1-5 往復利用の有無

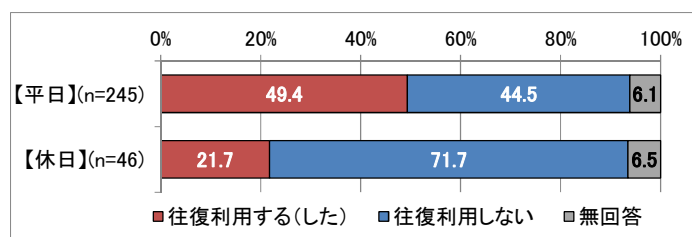


図 1-6 往復利用した時間帯(人/日)

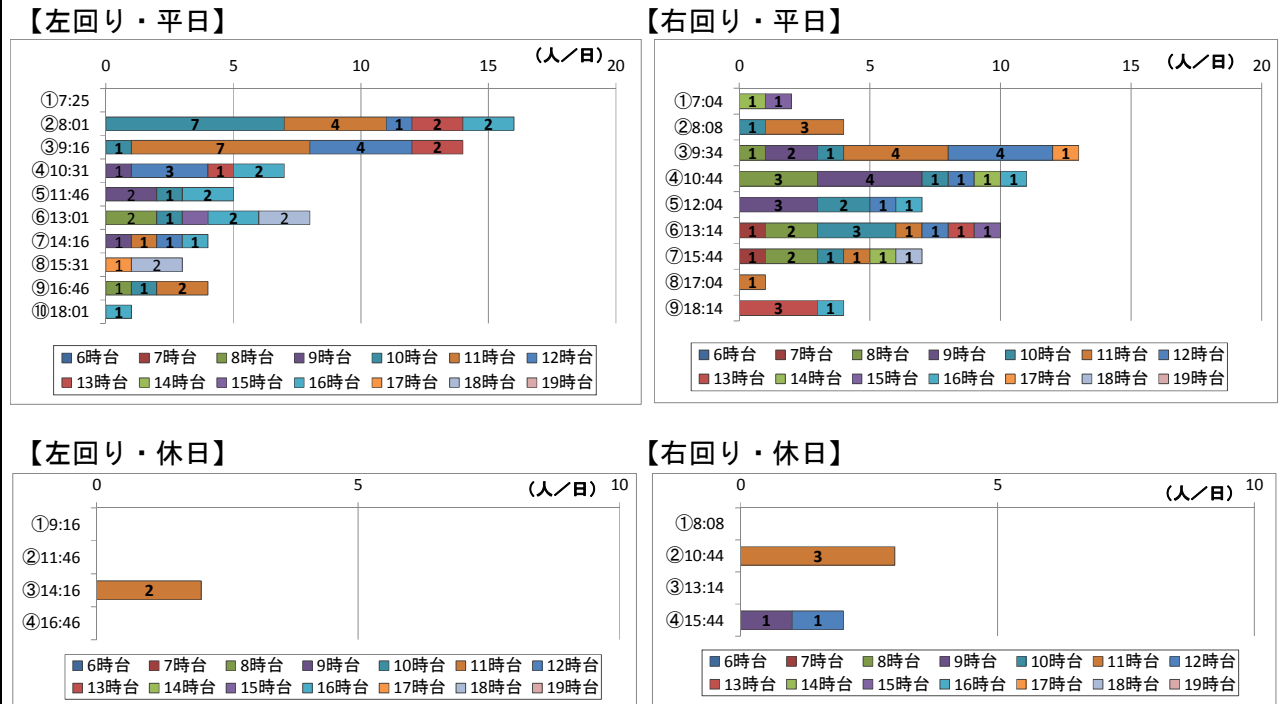


図 1-7 乗り継ぎ利用の有無

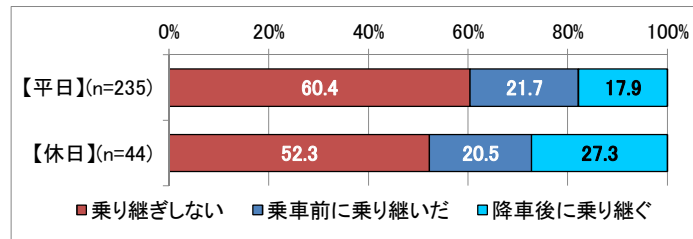


図 1-8 乗り継ぎ先の路線

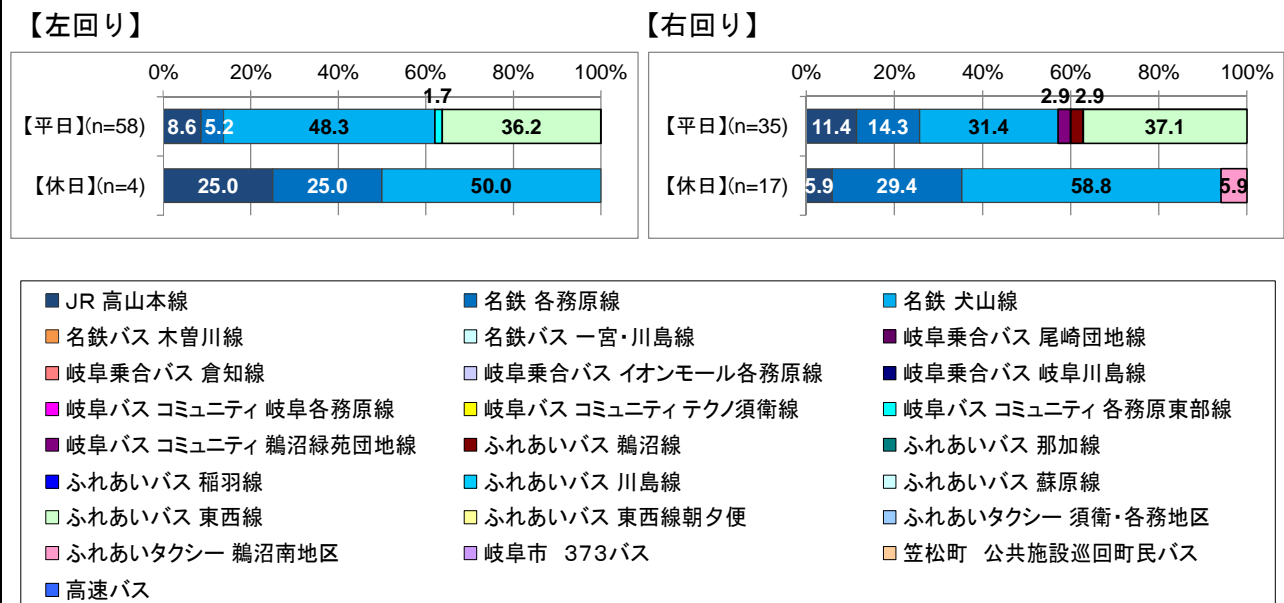


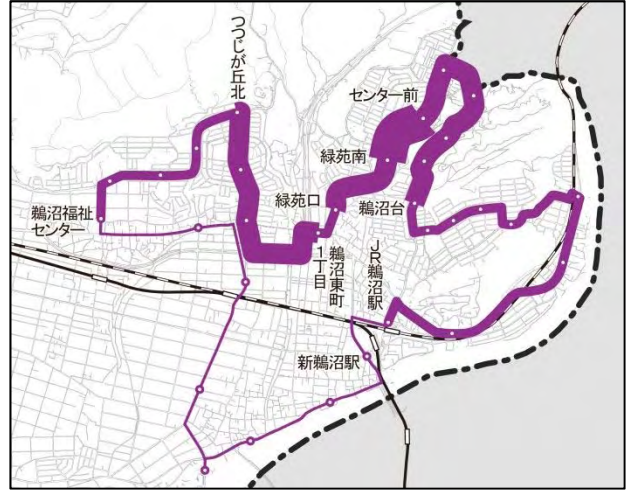
図 1-11 区間別利用者数 (人/日)

【平日】

・ 左回り

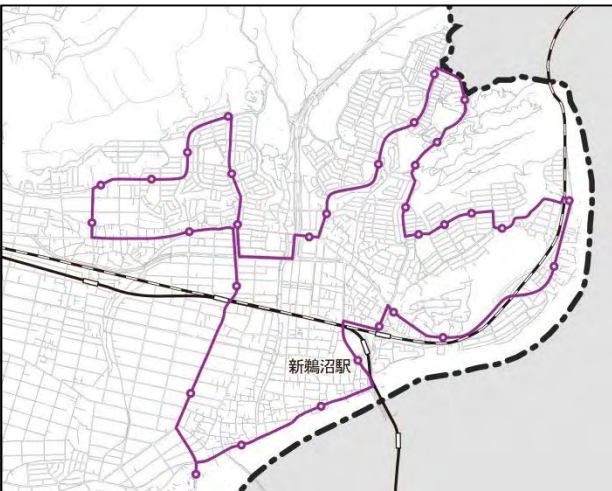


・ 右回り

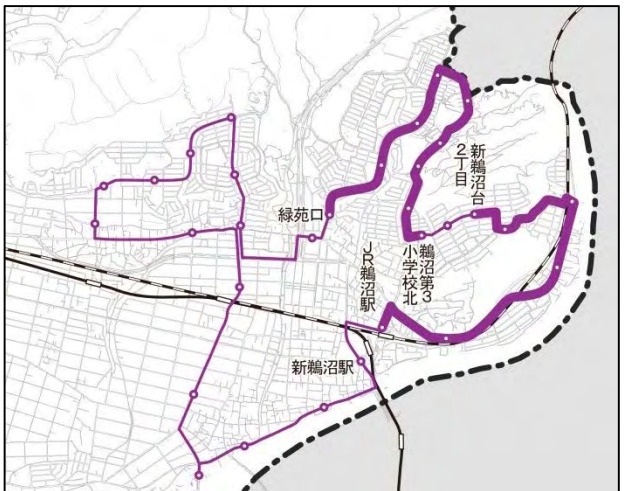


【休日】

・ 左回り



・ 右回り



凡 例			
10人/日未満	10人/日以上	20人/日以上	30人/日以上

② 那加線

○利用者の平日で約 70%、休日で約 45%が女性となっている。

年齢では 50%弱が高齢者となっている。

○平日は通勤目的、通学目的の利用、休日は飲食・娯楽目的の利用が多い（帰宅を除く）。また、買物目的の利用が平日・休日とも 20%程度を占めている。

平日は週に 2～3 回程度の利用が約 32%で最も多い。週に 1 回以上の利用者は、平日・休日とも 60%強を占めている。

○平日・休日とも 45%程度が往復利用をしている。

平日は約 33%と乗り継ぎが少ないが、休日は約 55%と多い。平日・休日ともに乗り継ぎ先としては名鉄各務原線が多く、50%以上を占めている。

○便別利用者数は、平日の 3 便・5 便が約 10 人/便と多い。一方、休日の右回り 2 便・4 便は 1 人/便以下と少ない。

○各務原市役所前駅、尾崎ショッピングセンター前、東海学院大学南での乗降者が多い。

◎他の路線と比較すると、平日は通勤、通学、休日は飲食・娯楽目的の利用が多い。それに対応して、市役所前駅、東海学院大学南、尾崎ショッピングセンター前での乗降が多い。ただし、通勤目的の利用が多い割には、乗り継ぎはそれほど多くない。

図 2-1 性別

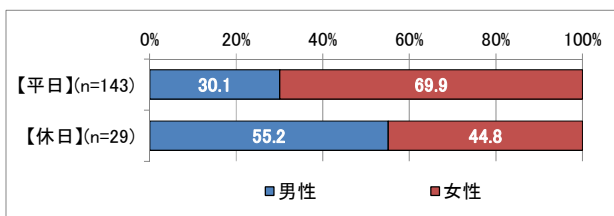


図 2-2 年齢

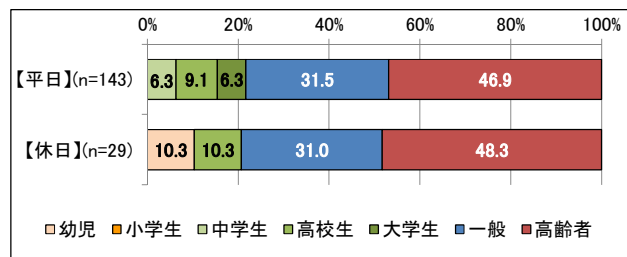


図 2-3 利用目的

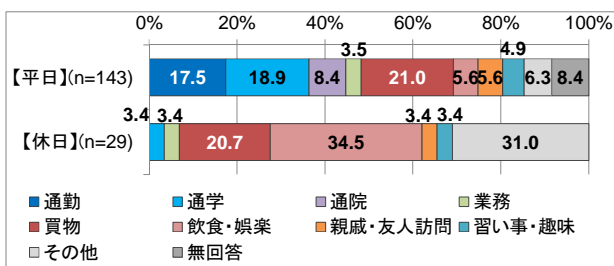


図 2-4 利用頻度

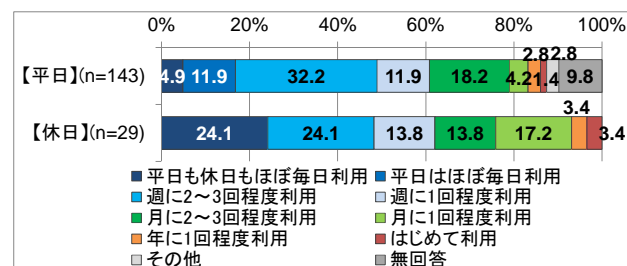


図 2-5 往復利用の有無

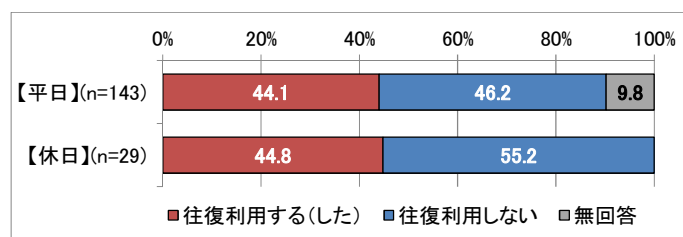


図 2-6 往復利用した時間帯(人/日)

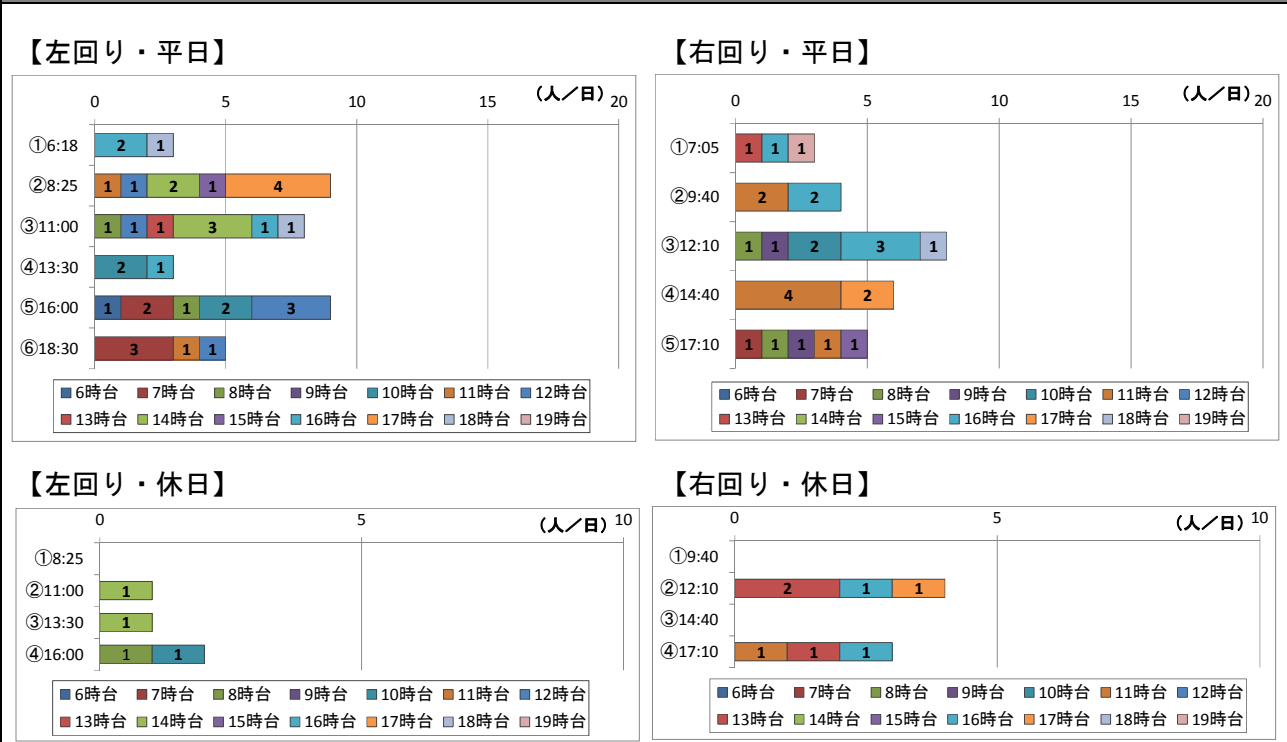


図 2-7 乗り継ぎ利用の有無

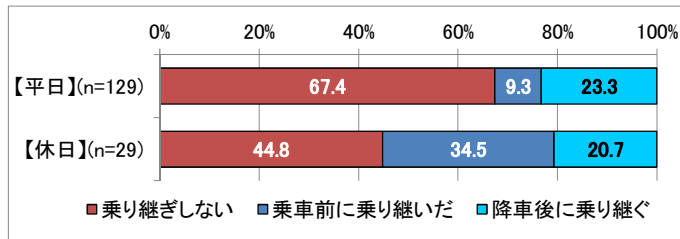


図 2-8 乗り継ぎ先の路線

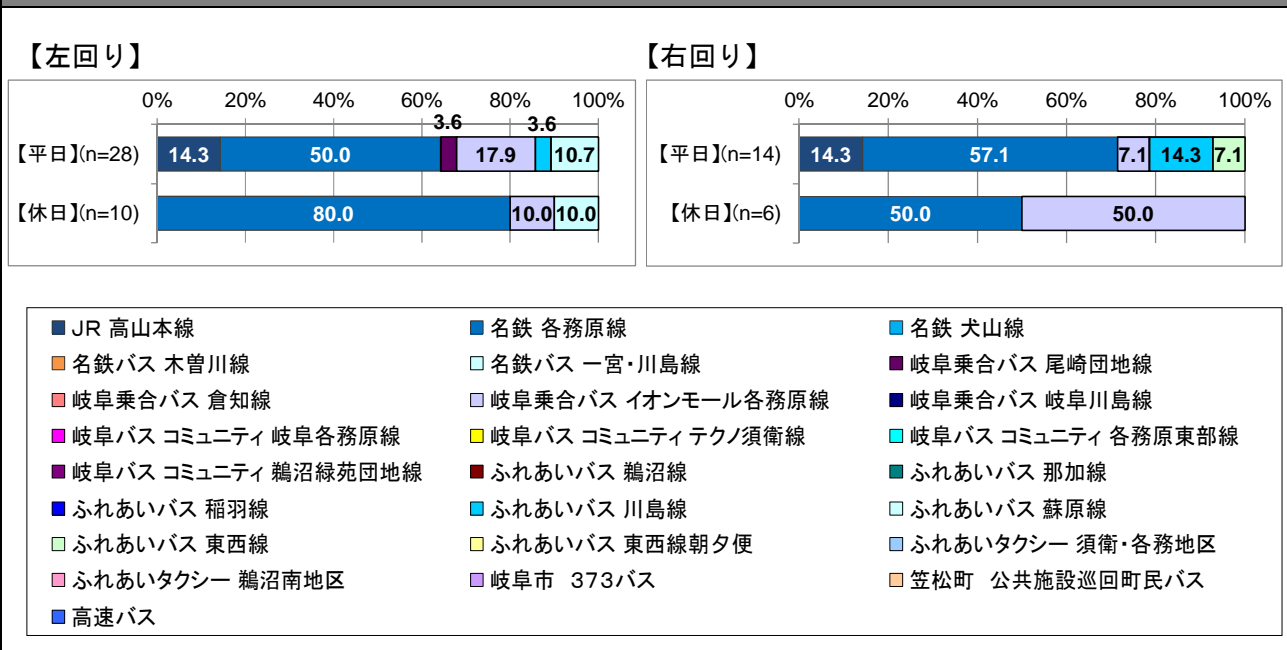


図 2-9 便別利用者数 (人/日)

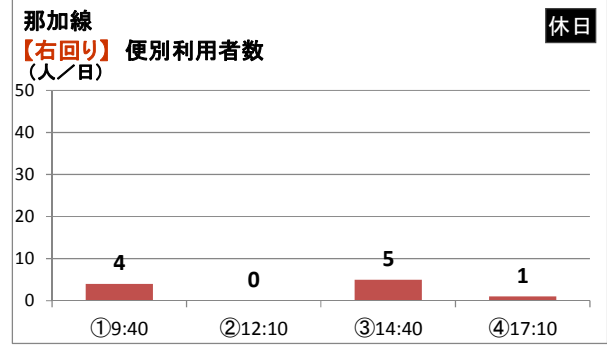
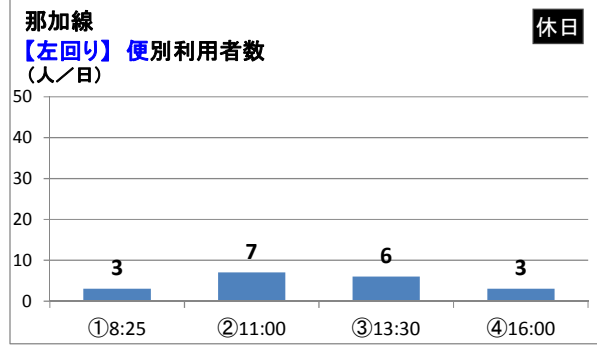
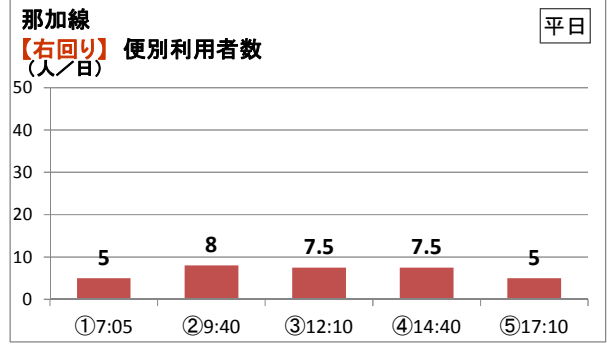
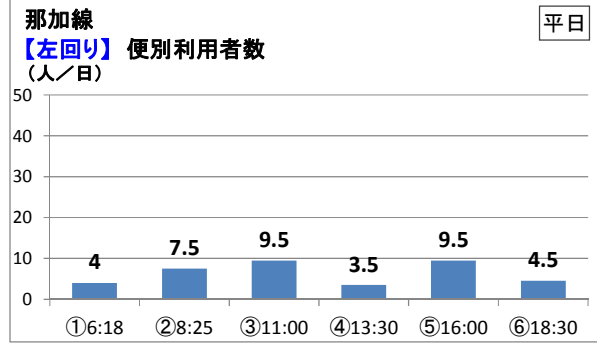


図 2-10 バス停別乗降者数 (人/日)

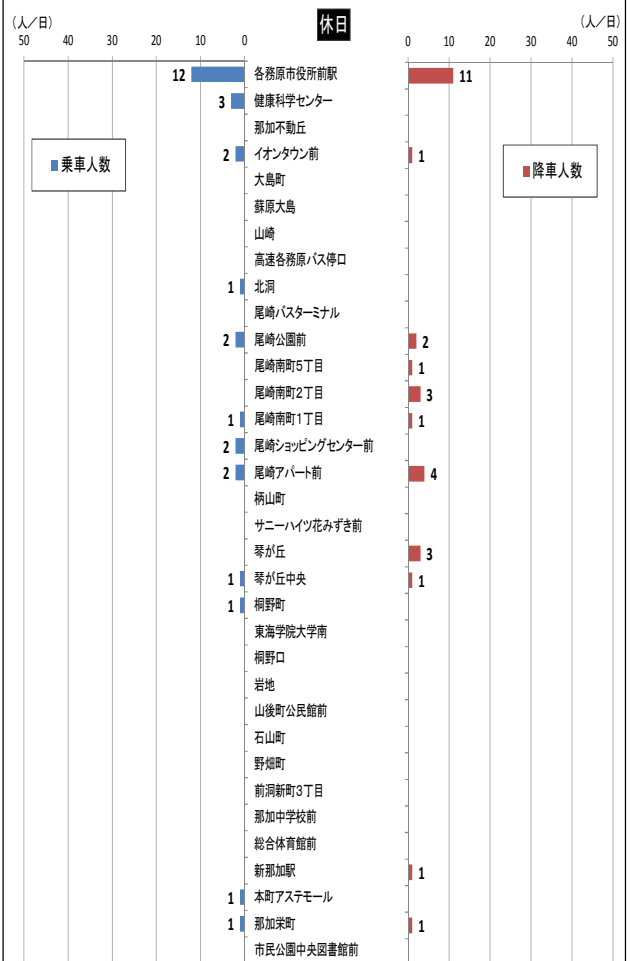
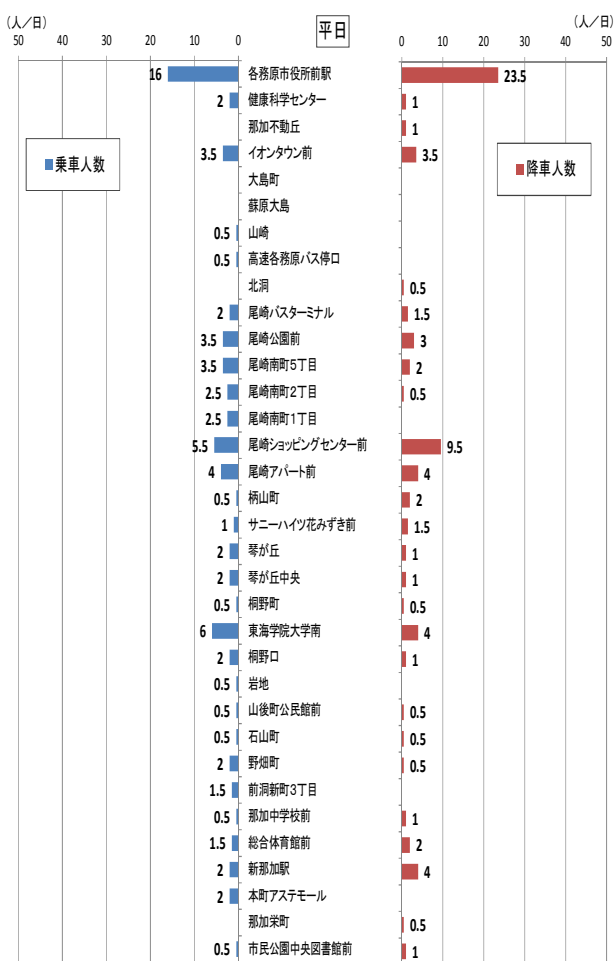
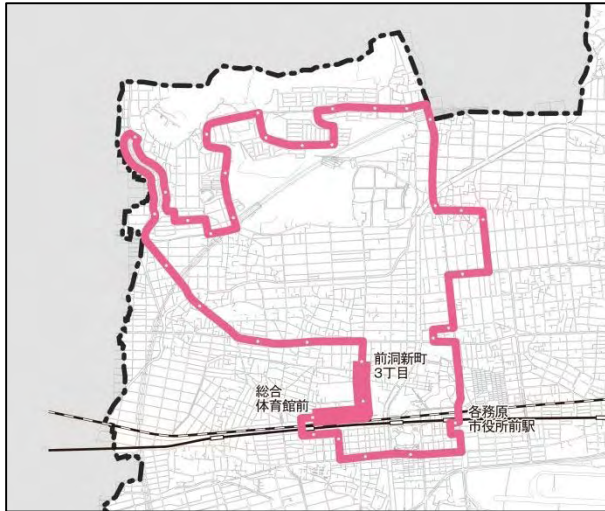


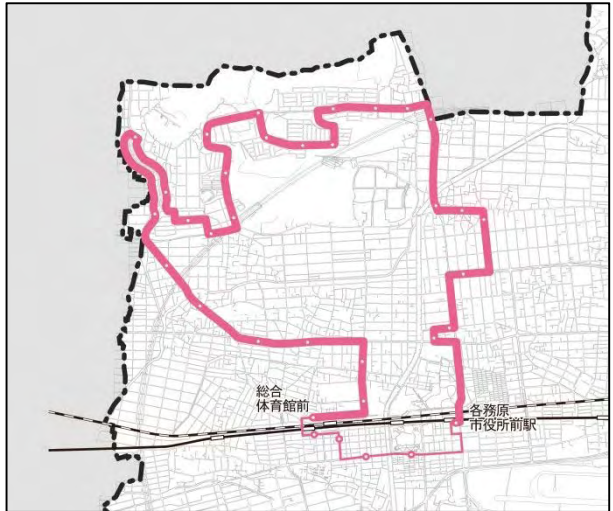
図 2-11 区間別利用者数 (人/日)

【平日】

・ 左回り

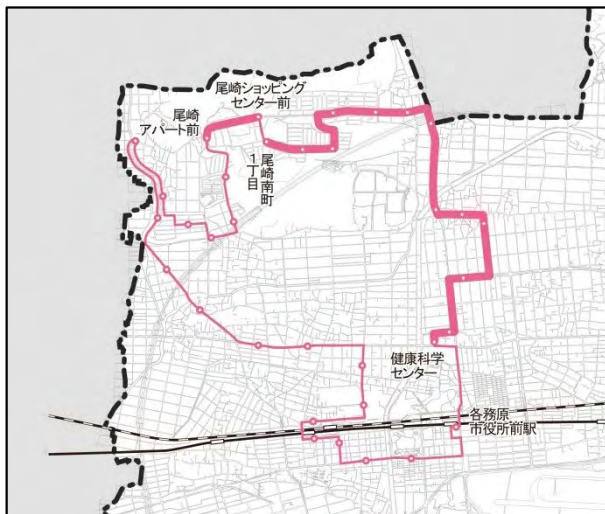


・ 右回り

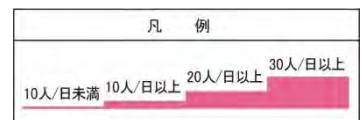
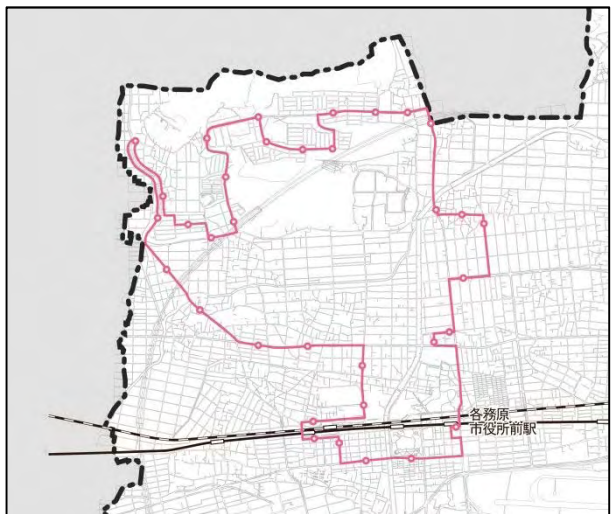


【休日】

・ 左回り



・ 右回り



③ 稲羽線

○利用者の平日で約 79%、休日で約 64%が女性となっている。

年齢では平日で約 32%、休日で約 38%が高齢者となっている。平日では高校生が約 37%と多い。

○平日は通学目的の利用、休日は買い物目的の利用が多く、37%前後となっている（帰宅を除く）。

平日は週に 2~3 回程度が約 27%で最も多い。週に 1 回以上の利用者は、平日で 61%となっている。

○60%前後が往復利用をしている。

平日は約 28%と乗り継ぎが少ないが、休日は約 44%と比較的多い。平日・休日ともに乗り継ぎ先としては名鉄各務原線が多く、それぞれ約 49%、約 72%を占めている。また、平日ではふれあいバス川島線との乗り継ぎが約 28%みられる。

○便別利用者数は、平日の 1 便が約 45 人/便と最も多い。また、平日の 3 便・4 便・6 便・7 便、休日の 2 便も多く、10 人/便以上となっている。一方、平日の 8 便、休日の 4 便は 2 人/便以下と少ない。

○市役所前駅、アピタ・ユーホーム、三枝野駅、東海中央病院、各務原高校前での乗降者が多い。

◎他の路線と比較すると、高校生による通学目的の利用が多い。それに対応して、各務原高校前、アピタ・ユーホーム（隣接する各務野高校生の利用が考えられる）での乗降が多い。平日と休日で利用者の多い区間が異なっている。

図 3-1 性別

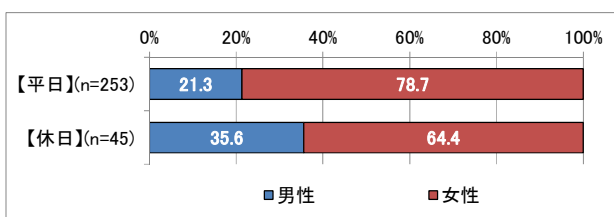


図 3-2 年齢

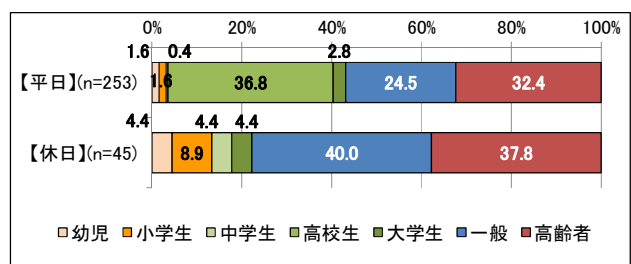


図 3-3 利用目的

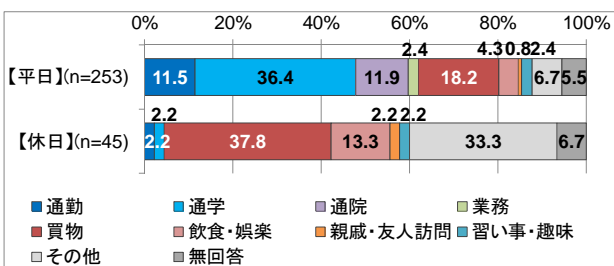


図 3-4 利用頻度

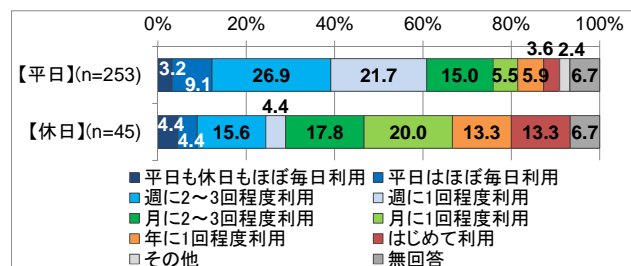


図 3-5 往復利用の有無

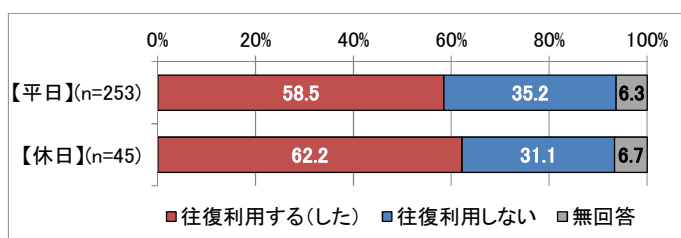
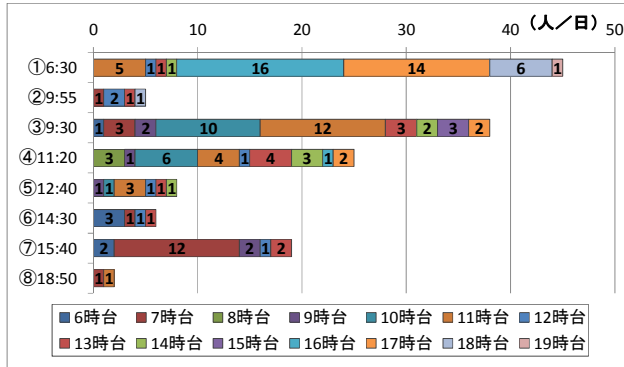


図 3-6 往復利用した時間帯(人/日)

【平日】



【休日】

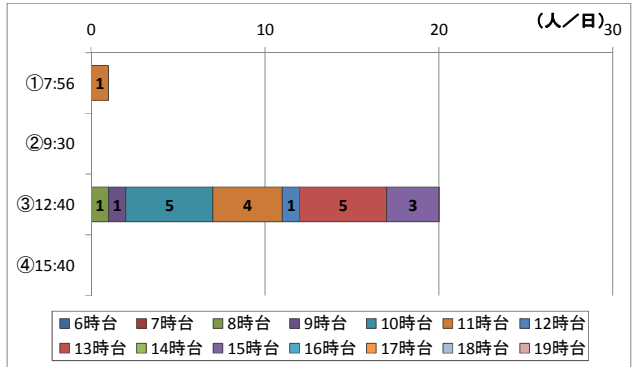


図 3-7 乗り継ぎ利用の有無

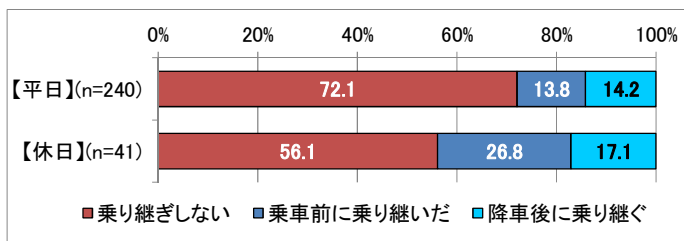
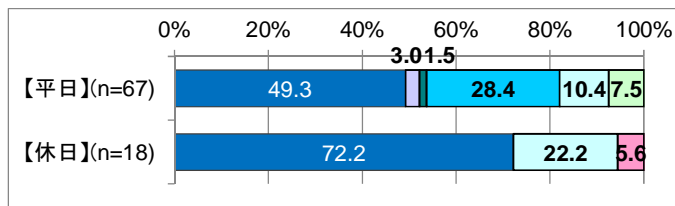


図 3-8 乗り継ぎ先の路線



- JR 高山本線
- 名鉄 各務原線
- 名鉄 犬山線
- 名鉄バス 木曾川線
- 名鉄バス 一宮・川島線
- 岐阜乗合バス 尾崎団地線
- 岐阜乗合バス 倉知線
- 岐阜乗合バス イオンモール各務原線
- 岐阜乗合バス 岐阜川島線
- 岐阜バス コミュニティ 岐阜各務原線
- 岐阜バス コミュニティ テクノ須衛線
- 岐阜バス コミュニティ 鶯沼緑苑団地線
- ふれあいバス 鶯沼線
- 岐阜バス コミュニティ 鶯沼南地区
- ふれあいバス 鶯沼線
- ふれあいバス 那加線
- ふれあいバス 稲羽線
- ふれあいバス 川島線
- ふれあいバス 蘇原線
- ふれあいバス 東西線
- ふれあいバス 東西線朝夕便
- ふれあいタクシー 須衛・各務地区
- ふれあいタクシー 鶯沼南地区
- 岐阜市 373バス
- 笠松町 公共施設巡回町民バス
- 高速バス

図 3-9 便別利用者数 (人/日)

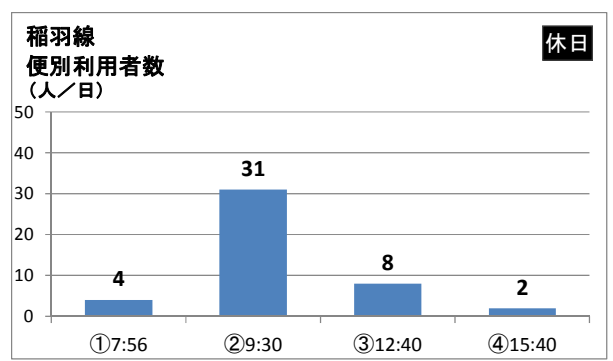
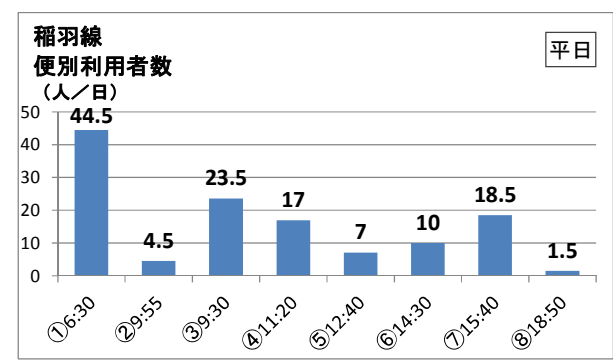


図 3-10 バス停別乗降者数 (人/日)

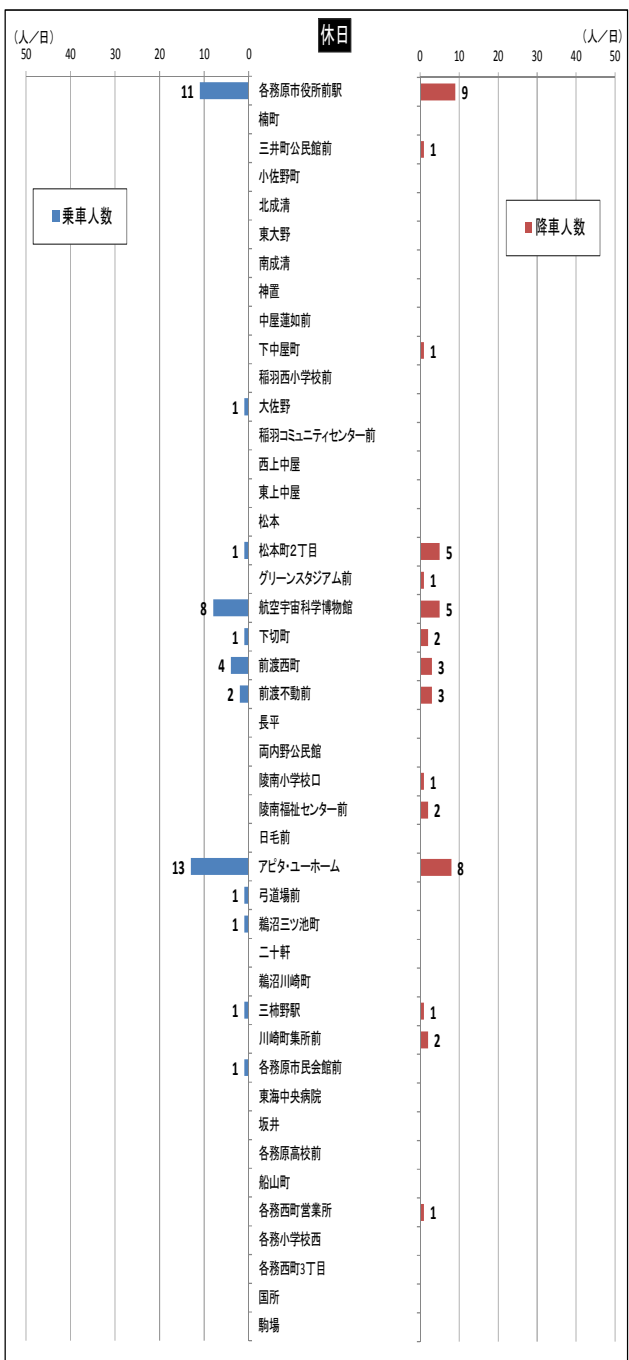
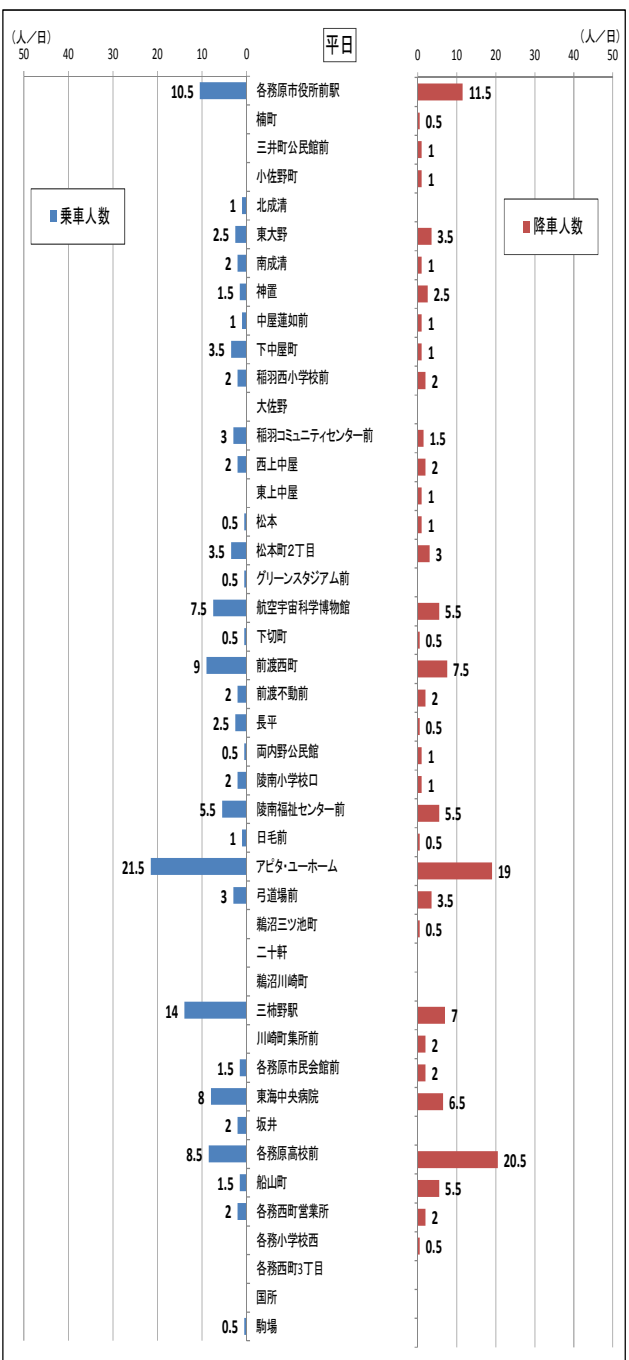


図 3-11 区間別利用者数 (人/日) (1/2)

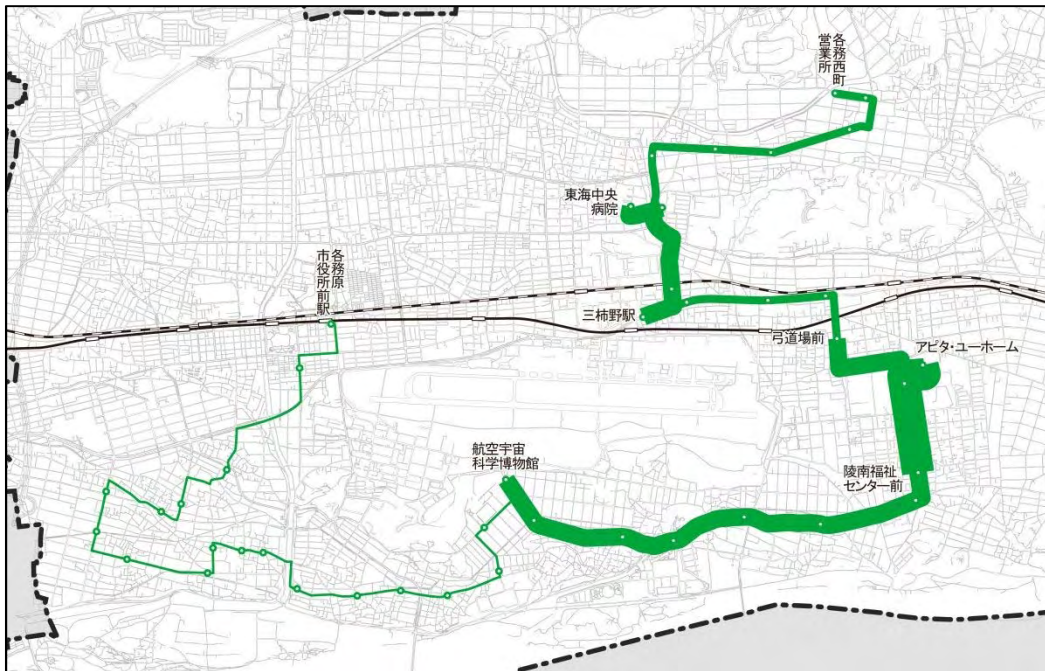
【平日】

・ 市役所前駅発



【平日】

・ 各務西町営業所発

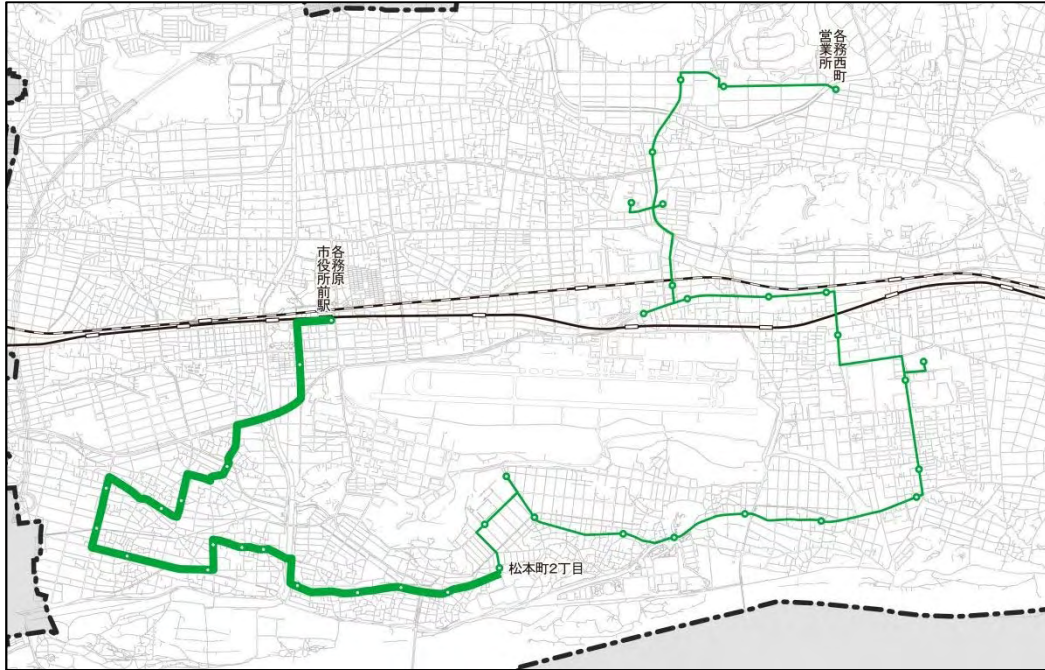


凡 例			
10人/日未満	10人/日以上	20人/日以上	30人/日以上

図 3-11 区間別利用者数 (人/日) (2/2)

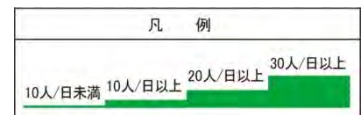
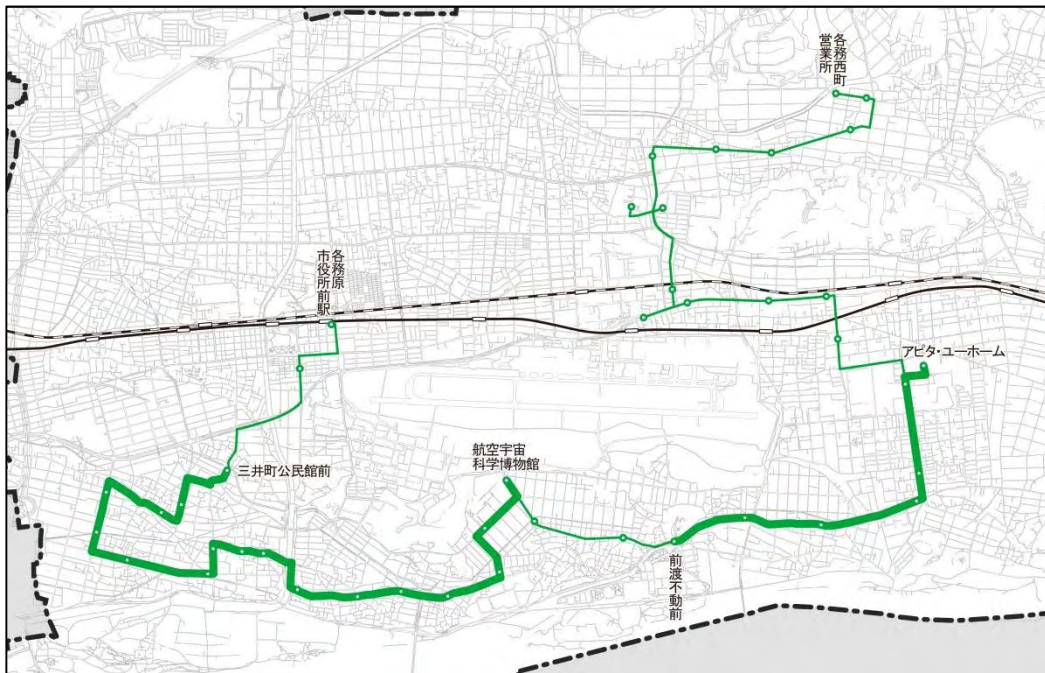
【休日】

・ 市役所前駅発



【休日】

・ 各務西町営業所発



④ 川島線

○利用者の 65%前後が女性である。

年齢では 60%程度が一般の人となっている。また、平日で約 25%、休日で 19%と高校生が多い。

○平日は通学目的、通学目的の利用が合わせて約 65%、休日は買い物目的の利用が約 41%と多い（帰宅を除く）。

平日ほぼ毎日利用する人が 31%と最も多い。週に 1 回以上の利用者は、平日で約 68%と多いが、休日は約 38%と少ない。

○平日の 50%、休日の 64%が往復利用をしている。

平日・休日とも乗り継ぎが多く、それぞれ約 70%、約 61%となっている。平日・休日ともに乗り継ぎ先としては名鉄各務原線が多い。また、平日ではふれあいバス稲羽線、休日では JR 高山本線も多い。

○便別利用者数は、平日では新那加発の 1 便、市役所前発の 4 便が多い。一方、休日の市役所発 1 便が 1 人/便と少ない。

○新那加駅北口、イオンモール各務原、各務原市役所前駅での乗降者が多い。

◎他の路線と比較すると、通勤目的、高校生による通学目的の利用が多い。それに対応して、各務原市役所前駅乗降の名鉄各務原線への乗り継ぎが多い。

図 4-1 性別

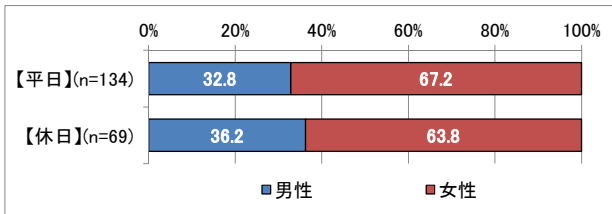


図 4-2 年齢

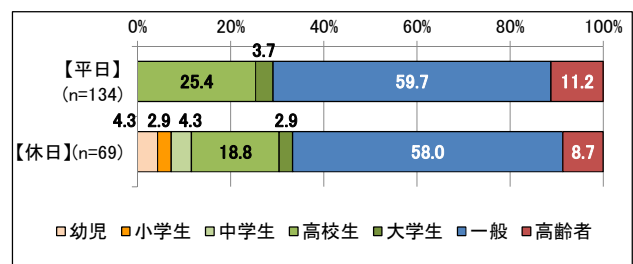


図 4-3 利用目的

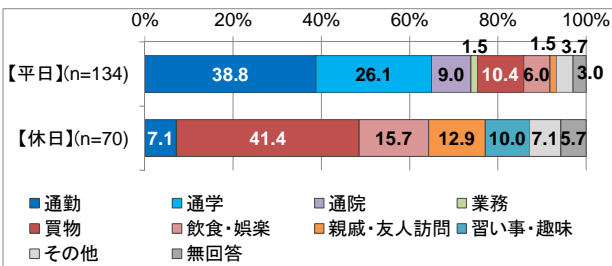


図 4-4 利用頻度

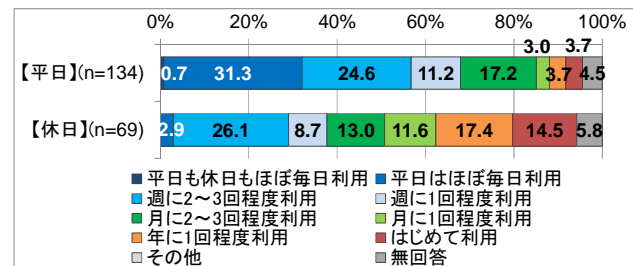


図 4-5 往復利用の有無

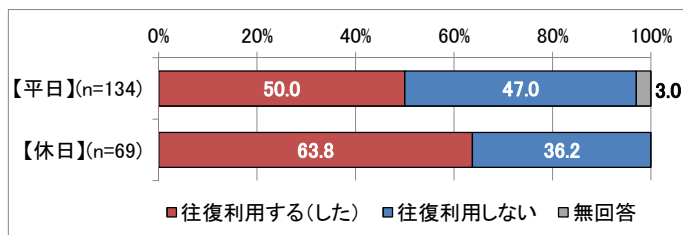


図 4-6 往復利用した時間帯(人/日)

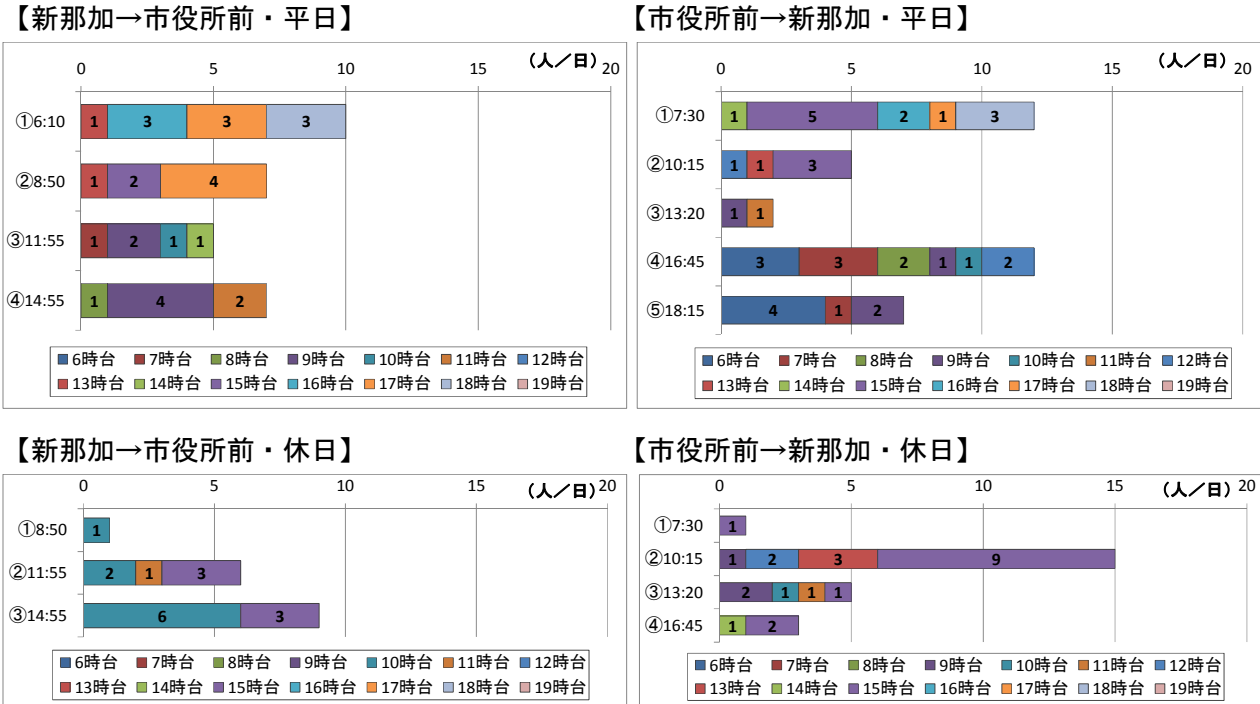


図 4-7 乗り継ぎ利用の有無

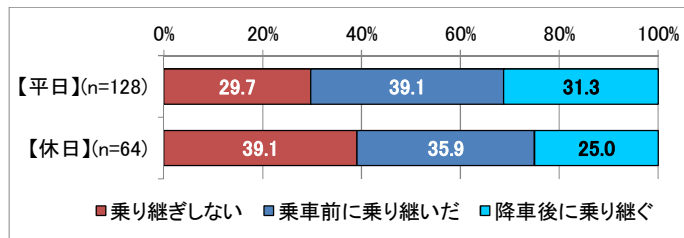


図 4-8 乗り継ぎ先の路線

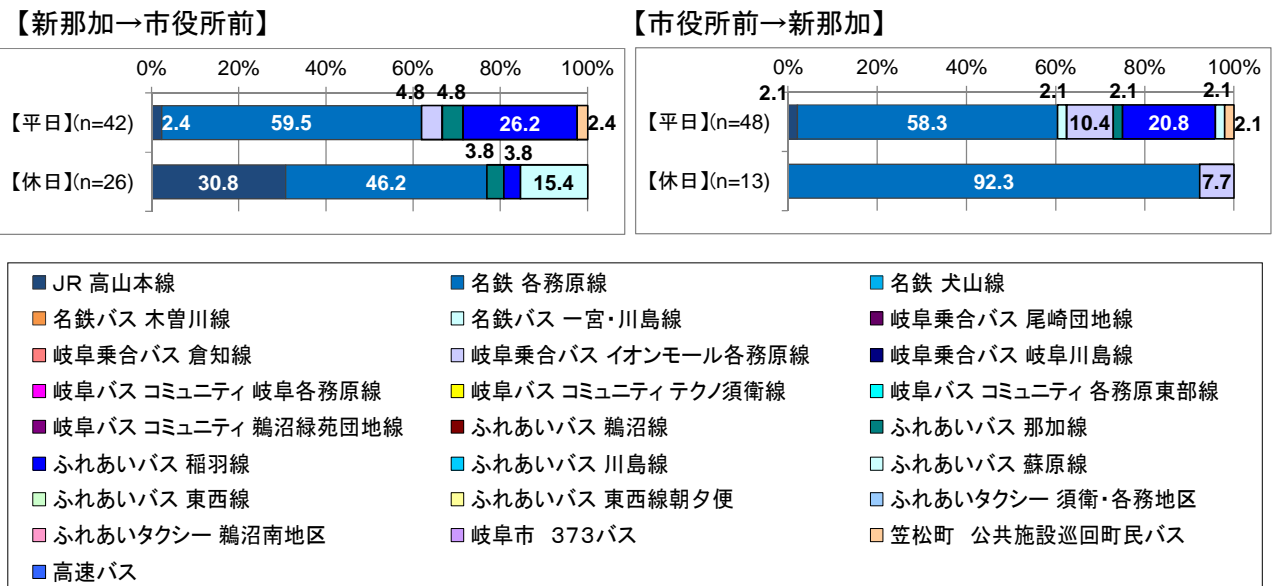


図 4-11 区間別利用者数 (人/日)

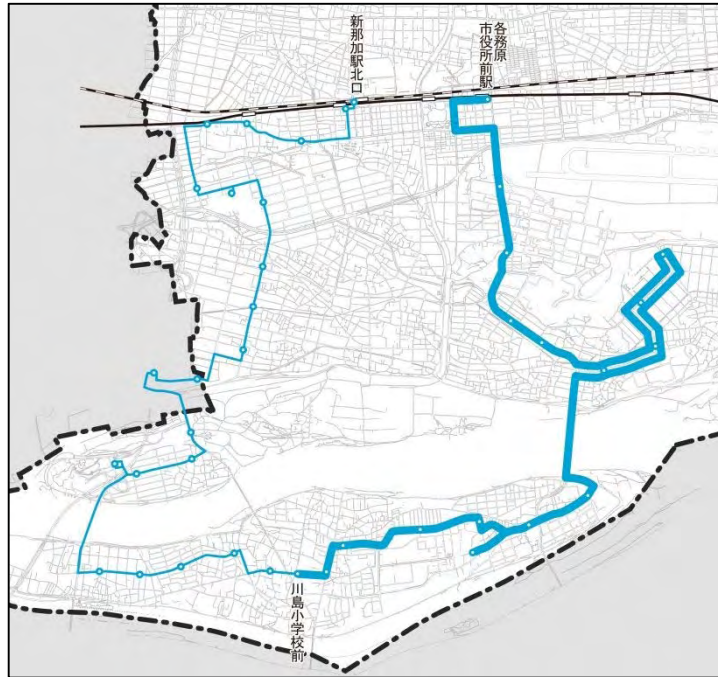
【平日】

・新那加→市役所前



【平日】

・市役所前→新那加



凡 例		
10人/日未満	10人/日以上	30人/日以上

図 4-11 区間別利用者数 (人/日)

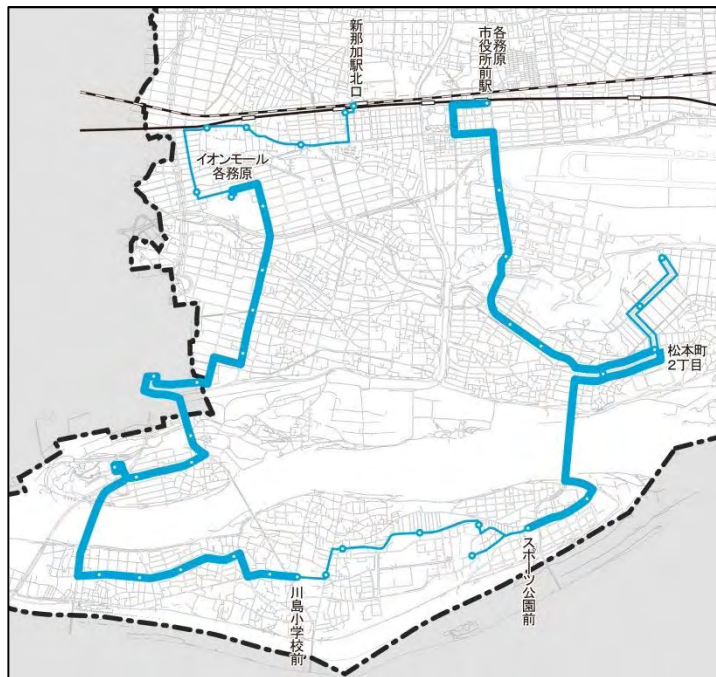
【休日】

・新那加→市役所前



【休日】

・市役所前→新那加



凡 例			
10人/日未満	10人/日以上	20人/日以上	30人/日以上

⑤ 蘇原線

○利用者の70%程度が女性である。

年齢では40%前後が高齢者となっている。

○平日は通院目的の利用が約26%、休日は買い物目的の利用が約54%で最も多い（帰宅を除く）。

週に1回以上の利用者は、平日で約49%、休日で約56%となっている。

○60%前後の人が往復利用をしている。

乗り継ぎしている人は、平日では約21%と少ないが、休日は56%と多い。乗り継ぎ先としてはJR高山本線、名鉄各務原線、岐阜乗合バスイオンモール各務原線、ふれあいバス稲羽線が多い。

○便別利用者数は、平日では市民球場行きの2便・5便、市役所前駅行きの3便・5便が多く、10人/便を超えている。一方、休日の市民球場行き1便、市役所前駅行き5便が1人/便と少ない。

○各務原市役所前駅、東海中央病院、パロー各務原中央店、東山、各務原病院での乗降者が多い。

◎他の路線と比較すると、高齢者による通院目的の利用が多い。休日は、買い物目的が多い。それに対応して、東海中央病院、各務原病院、パロー各務原中央店での乗降が多い。

図 5-1 性別

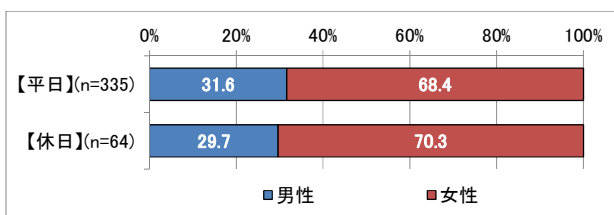


図 5-2 年齢

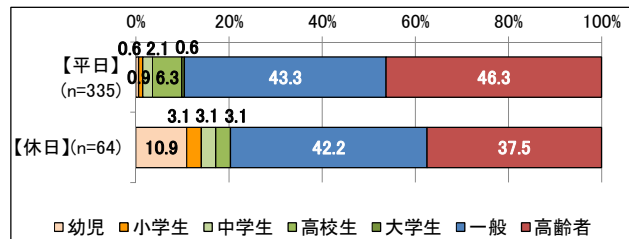


図 5-3 利用目的

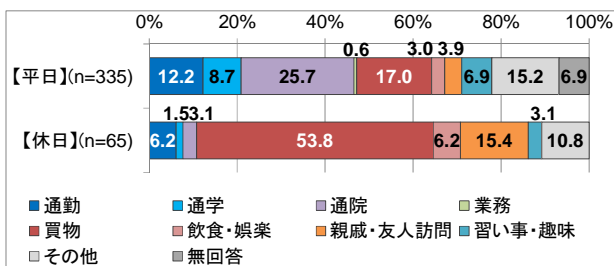


図 5-4 利用頻度

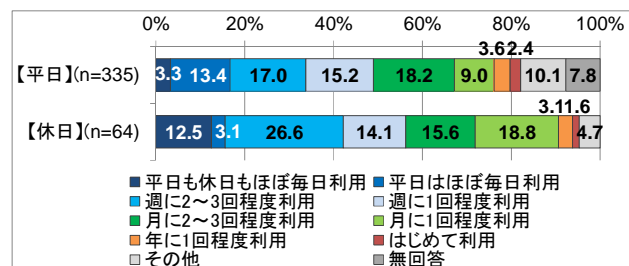


図 5-5 往復利用の有無

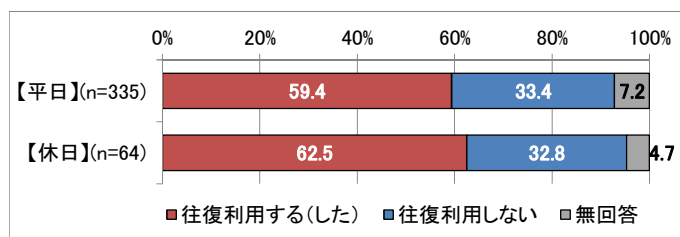
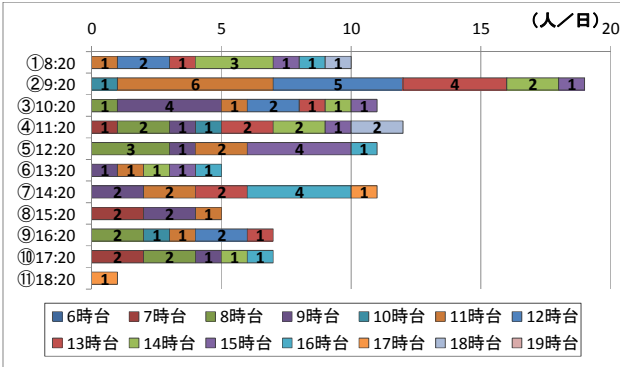
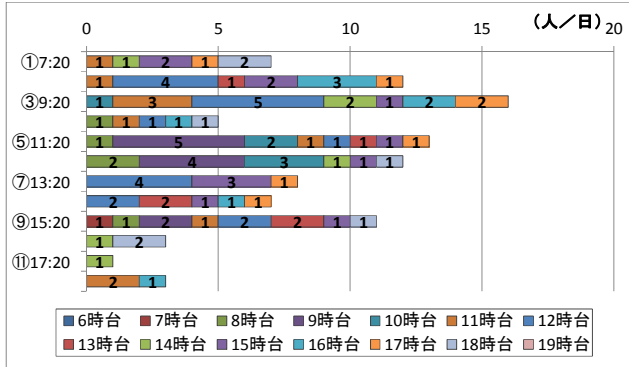


図 5-6 往復利用した時間帯(人/日)

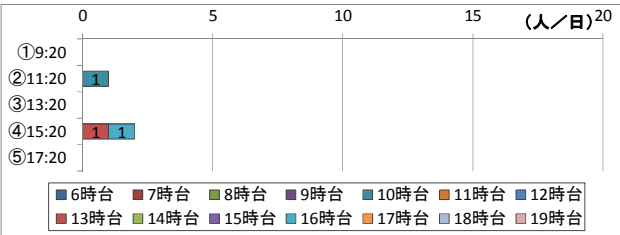
【市民球場行き・平日】



【市役所駅前行き・平日】



【市民球場行き・休日】



【市役所駅前行き・休日】

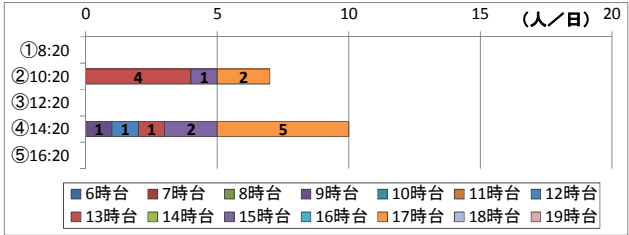


図 5-7 乗り継ぎ利用の有無

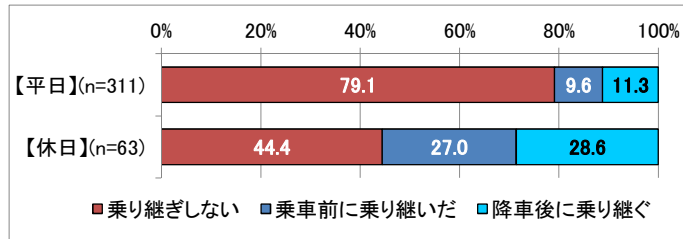
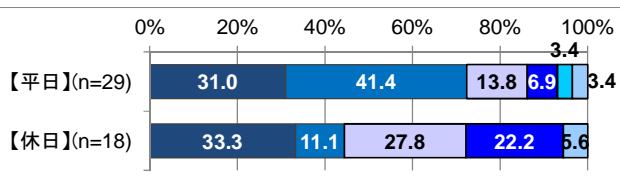
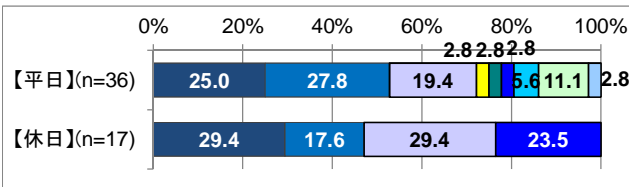


図 5-8 乗り継ぎ先の路線

【市民球場行き】



【市役所駅前行き】



- JR 高山本線
- 名鉄 各務原線
- 名鉄 犬山線
- 名鉄バス 木曾川線
- 名鉄バス 一宮・川島線
- 岐阜乗合バス 尾崎団地線
- 岐阜乗合バス 倉知線
- 岐阜乗合バス イオンモール各務原線
- 岐阜乗合バス 岐阜川島線
- 岐阜バス コミュニティ 岐阜各務原線
- 岐阜バス コミュニティ テクノ須衛線
- 岐阜バス コミュニティ 各務原東部線
- 岐阜バス コミュニティ 鷺沼緑苑団地線
- ふれあいバス 鷺沼線
- ふれあいバス 那加線
- ふれあいバス 稲羽線
- ふれあいバス 川島線
- ふれあいバス 蘇原線
- ふれあいバス 東西線
- ふれあいバス 東西線朝夕便
- ふれあいタクシー 須衛・各務地区
- ふれあいタクシー 鷺沼南地区
- 岐阜市 373バス
- 笠松町 公共施設巡回町民バス
- 高速バス

図 5-9 便別利用者数 (人/日)

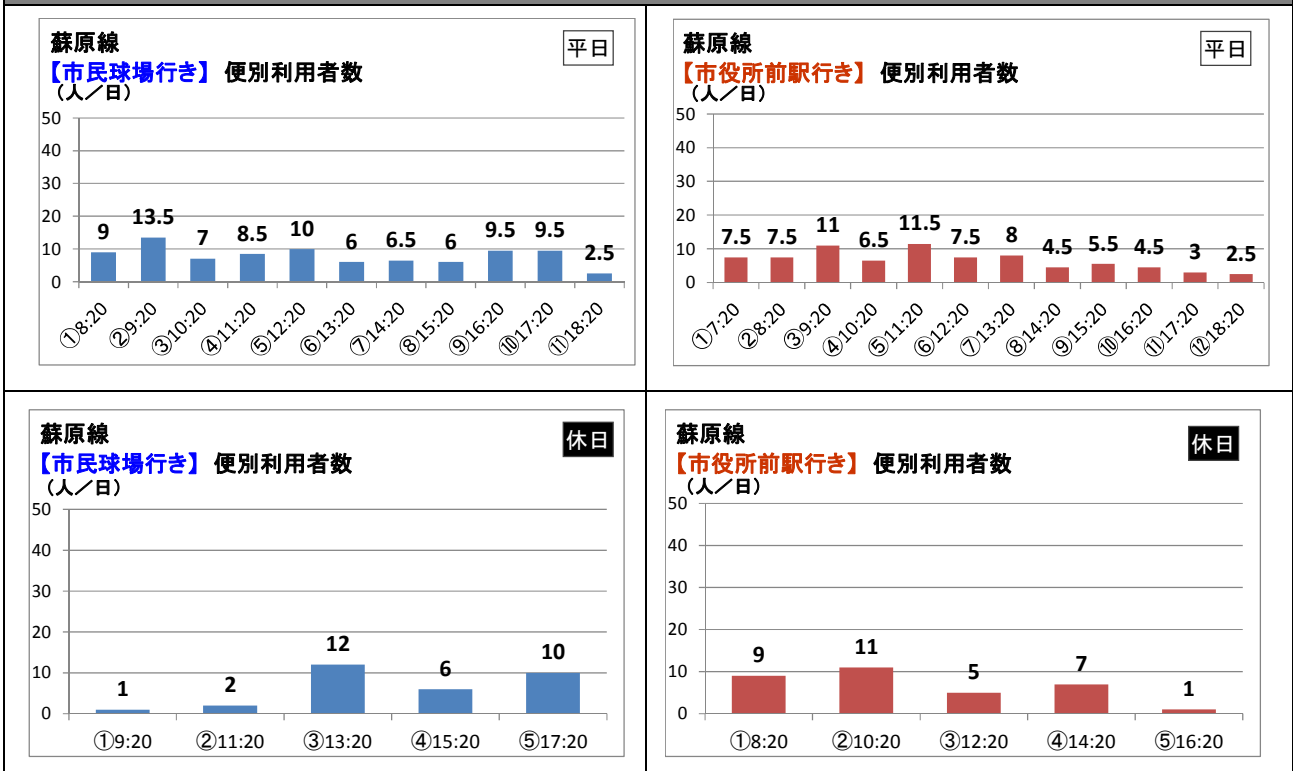


図 5-10 バス停別乗降者数 (人/日)

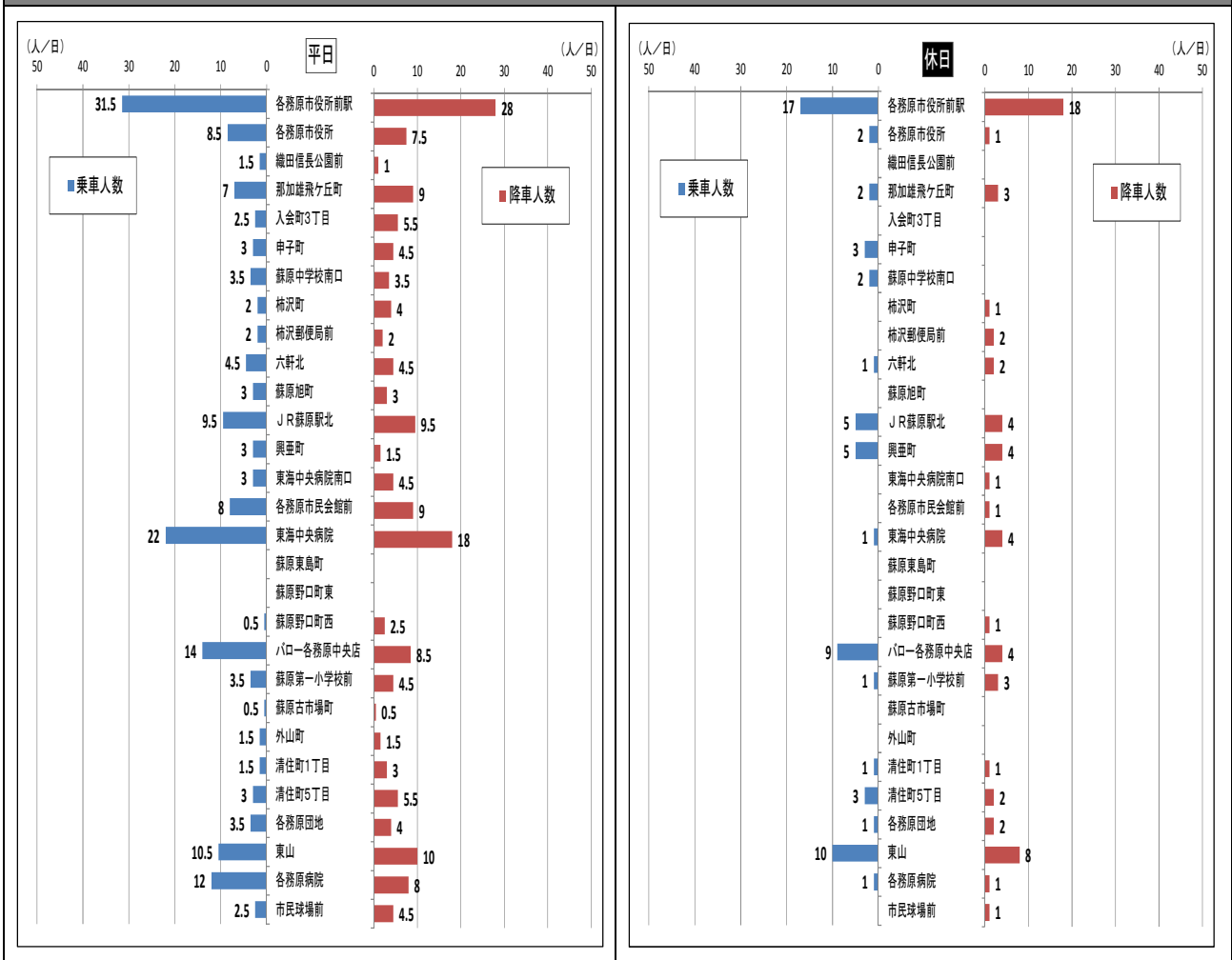


図 5-11 区間別利用者数 (人/日)

【平日】

・ 市民球場行き



・ 市役所前駅行き

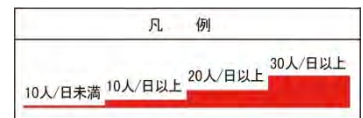
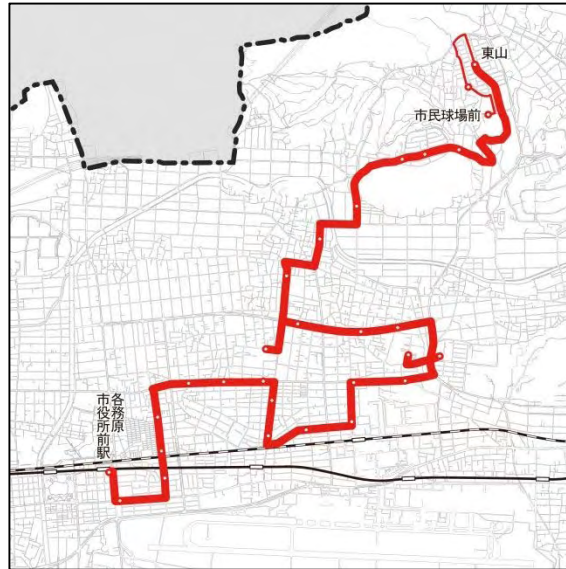


【休日】

・ 市民球場行き



・ 市役所前駅行き



⑥ 東西線（平日のみ運行）

○利用者の約76%が女性である。

年齢では高齢者が約66%と多い。

○通院目的の利用が約31%で最も多く、次いで買物目的が24%と多い（帰宅を除く）。

週に2～3回程度利用が約45%で最も多く、週に1回以上で約74%となっている。

○約66%の人が往復利用をしている。

約34%の人が乗り継ぎしており、乗り継ぎ先は大半がふれあいバス鶴沼線となっている。

○便別利用者数は、鶴沼発の1便、瞑想の森発の2便が多く、10人/便程度となっている。一方、鶴沼発の5便が1人/便と少ない。

○鶴沼福祉センター、フェニックス総合クリニック、東海中央病院、アピタ・ユーホーム、イオンタウン前、尾崎ショッピングセンター前での乗降者が多い。

○他の路線と比較すると、高齢者による通院目的、買物目的の利用が多い。それに対応して、東海中央病院、アピタ・ユーホーム、イオンタウン前等での乗降が多い。

図 6-1 性別

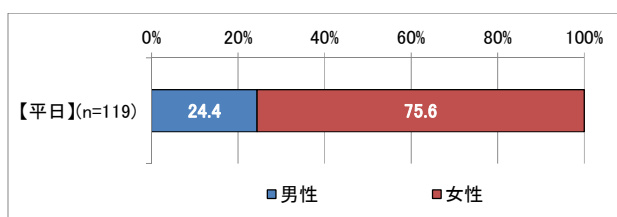


図 6-2 年齢

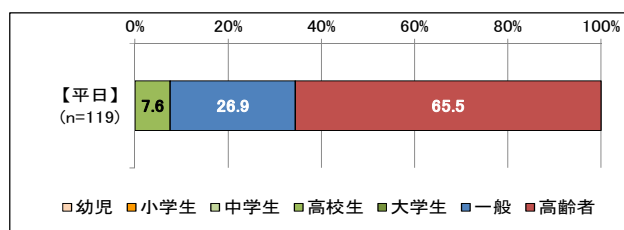


図 6-3 利用目的

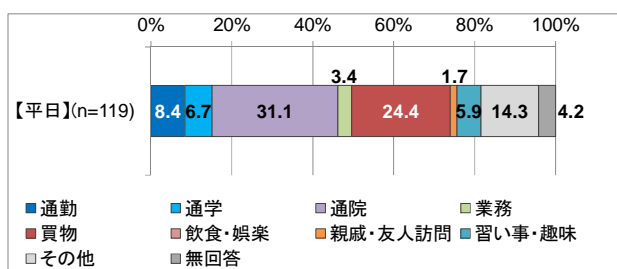


図 6-4 利用頻度

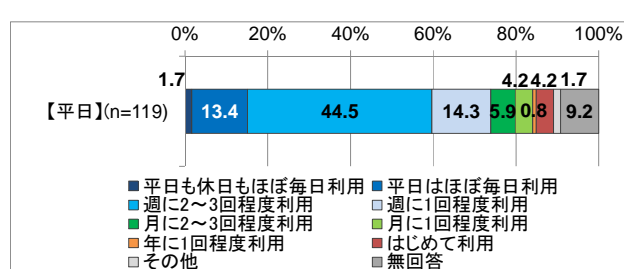


図 6-5 往復利用の有無

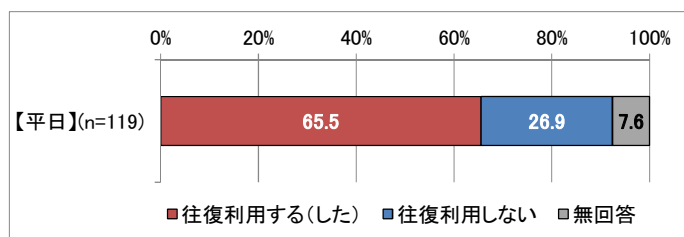
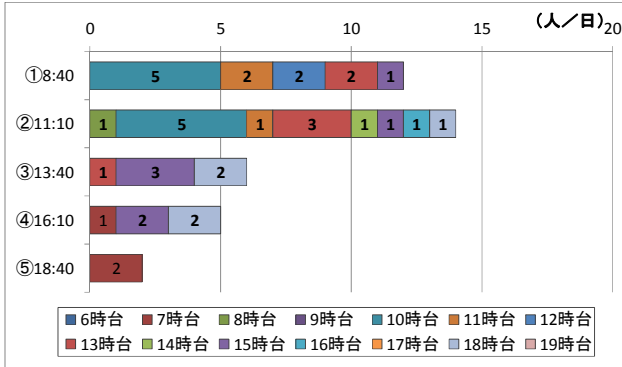


図 6-6 往復利用した時間帯(人/日)

【鵜沼→瞑想の森・平日】



【瞑想の森→鵜沼・平日】

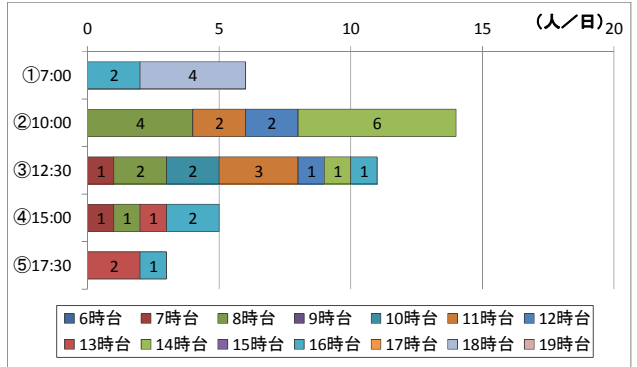


図 6-7 乗り継ぎ利用の有無

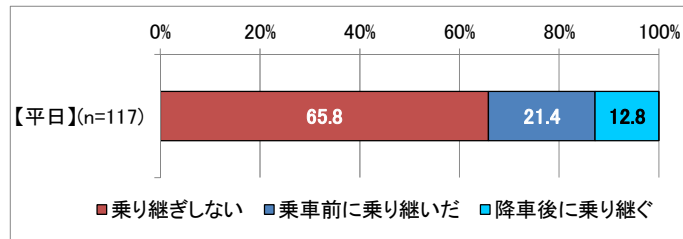
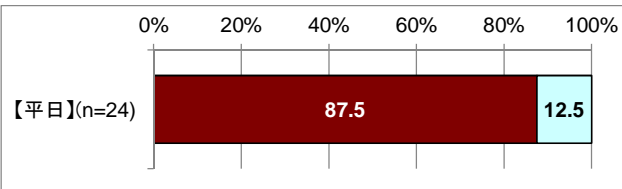
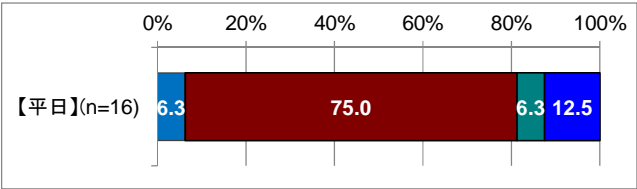


図 6-8 乗り継ぎ先の路線

【鵜沼→瞑想の森・平日】



【瞑想の森→鵜沼・平日】



- | | | |
|-----------------------|----------------------|----------------------|
| ■ JR 高山本線 | ■ 名鉄 各務原線 | ■ 名鉄 犬山線 |
| ■ 名鉄バス 木曾川線 | ■ 名鉄バス 一宮・川島線 | ■ 岐阜乗合バス 尾崎団地線 |
| ■ 岐阜乗合バス 倉知線 | ■ 岐阜乗合バス イオンモール各務原線 | ■ 岐阜乗合バス 岐阜川島線 |
| ■ 岐阜バス コミュニティ 岐阜各務原線 | ■ 岐阜バス コミュニティ テクノ須衛線 | ■ 岐阜バス コミュニティ 各務原東部線 |
| ■ 岐阜バス コミュニティ 鵜沼緑苑団地線 | ■ ふれあいバス 鵜沼線 | ■ ふれあいバス 那加線 |
| ■ ふれあいバス 稲羽線 | ■ ふれあいバス 川島線 | ■ ふれあいバス 蘇原線 |
| ■ ふれあいバス 東西線 | ■ ふれあいバス 東西線朝夕便 | ■ ふれあいタクシー 須衛・各務地区 |
| ■ ふれあいタクシー 鵜沼南地区 | ■ 岐阜市 373バス | ■ 笠松町 公共施設巡回町民バス |
| ■ 高速バス | | |

図 6-9 便別利用者数 (人/日)

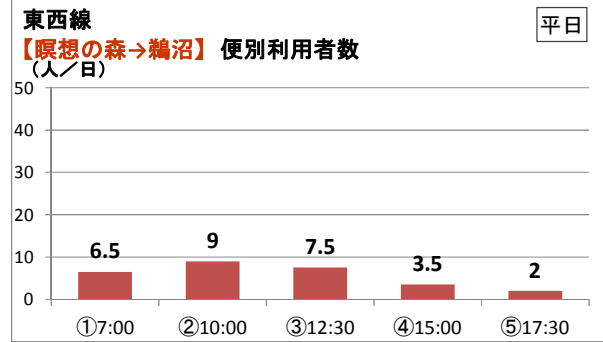
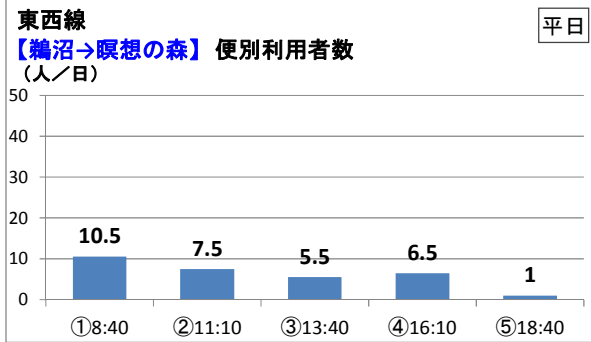


図 6-10 バス停別乗降者数 (人/日)

